

## (社)沖縄ミャンマー友好協会

### 入会のご案内

2015年4月吉日

会長 下地 清吉

長年文化・経済活動が不自由であったミャンマーも民主化と開放政策を推進して4年、「アジア最後のフロンティア」として最も発展する国として期待され他に類をみない程の急成長が見込まれます。それまでは隣国の中国やタイがその経済を支えてきましたが、昨今ではアメリカをはじめとする欧米諸国の投資マネーや日本、韓国が経済成長の大きな推進力となり文化交流も活発になっています。本年「アセアン経済共同体発足」を迎え、ヤンゴンを中心とした経済活動都市では不動産バブルに陰りが見え始め、「期待の経済」から「実態経済」の実力相応の姿に修正されつつあるが、その成長の潜在力は高く進出の魅力はむしろ増すのではないかと思われます。

そのような状況を背景に、日本では地理的にも歴史的にも優位な沖縄県がミャンマーとの文化・経済交流活動のイニシアティブを執りたいとの強い思いから平成24年8月に下記の通りの活動目的で本協会を設立して以来事業活動を推進しています。つきましては協会事業活動の趣旨と目的をお汲み取り頂きご入会賜りますようお願い申し上げます。

#### <協会事業活動目的>

- ① 沖縄とミャンマーの文化・学術・教育・スポーツ・芸能・医療・経済・通商・貿易事情に関する調査、研究、会員への情報・資料の提供及び関連する諸問題の委託と受託。
- ② 沖縄とミャンマーの文部・通商政策の改善に関する要請及び請願事項。
- ③ 沖縄とミャンマー間の経済促進の為の人事・技術の交流・斡旋・紹介。
- ④ 輸出入商品の紹介、宣伝と斡旋。
- ⑤ 各種研究会、懇親会及び懇談会の開催。
- ⑥ ミャンマーからの研修生・留学生等の受け入れ・斡旋。
- ⑦ ミャンマー進出団体・機関・学校・企業(投資・合併・協力)に対する斡旋と指導。
- ⑧ 会員相互の連絡・協議、並びに関係諸団体・業界との連絡。
- ⑨ 電子媒体、紙媒体による会報の発行。
- ⑩ その他ミャンマーとの友好交流に関わる事

#### < 会員と会費 >

- ① 正会員 年会費=¥10,000
- ② 学生会員 年会費=¥3,000
- ③ 特別会員 理事会の要請により入会頂く有識者・学者・事務局員
- ④ 振込先 沖縄銀行本店 普通 2447891 (一社) 沖縄ミャンマー友好協会  
会長 下地 清吉 宛て

- 所定の入会申込書に必要事項を記入し協会事務局に提出、上記会費を納入下さい。